

芸術学部 デザイン工芸学科 視覚造形分野 受託研究

研究期間／令和4年4月～10月

アサヒグループ・広島市立大学 共創ゼミ

森の研究室

アサヒグループが所有がする「アサヒの森」を通して、森林環境の大切さを学ぶ。

【目的】

このゼミを通して、学生達が日本の森への関心を持ち、貴重な資源を守る意識を高めてもらう事を目的に、アサヒグループ様と広島市立大学芸術学部デザイン工芸学科を中心とした学生との協働で社有林「アサヒの森」を舞台に共創ゼミを実施し、各自の森からの創作と展示をし、一般に披露することを目的とする。

【実施概要】

期間：2022年4月～2022年10月

対象：広島市立大学・大学院に在籍中の学生

形式：共同研究／外部講師による講義・アサヒの森での森林体験の後、研究創作活動と発表。優秀作品の表彰。

内容：アサヒの森を通して、日本の森林・林業の課題等を理解し、課題解決の糸口になるようなプロダクトやコンテンツを提案。

費用：アサヒグループから約1,500,000円支給

発表：研究成果発表の会場として無印良品 広島アルパーク2階イベントスペースを使用。(後日、優秀作品を東京ビッグサイトで展示)



事前講義／アサヒグループジャパン事業企画部
シニアマネージャー火置氏の講義



展示／無印良品広島アルパーク 2022年10月15.16日



野外授業／アサヒの森の体験ツアー



グラフィック作品／「SHISUI」 制作：久保千優、城山優月(視覚造形3年生)

納島 正弘(教授)/運営統括ディレクション

中村圭(准教授)・大道寺ダニカ(非常勤助教)/運営

参加学生/芸術学部18名、国際学部5名



東京ビッグサイト「エコプロ2022」／アサヒグループブースにて展示

芸術学部 デザイン工芸学科 視覚造形分野 受託研究 アサヒグループ・広島市立大学 共創ゼミ 森の研究室 PartⅡ 2023

研究期間／令和5年6月～11月



作品名／森の研究室オープニング

アサヒグループが所有がする「アサヒの森」を通して、森林環境の大切さを子供たちに伝える。

【目的】

このゼミを通して、学生達が日本の森への関心を持ち、貴重な資源を守る意識を高めてもらう事を目的に、アサヒグループ様と広島市立大学芸術学部デザイン工芸学科を中心とした学生との協働で社有林「アサヒの森」を舞台に共創ゼミを実施し、小学生に対して、森の循環をテーマにした動画コンテンツを制作。小学校での環境教育の教材として使用することが目的である。

【実施概要】

期間：2023年6月～2023年11月

対象：広島市立大学・大学院に在籍中の学生

形式：共同研究／外部講師による講義・アサヒの森での森林体験の後、研究創作活動と発表。優秀作品の表彰。

内容：アサヒの森を通して、日本の森林・林業の課題等を理解し、「森の循環」をテーマに映像コンテンツを提案する。

費用：アサヒグループから約1,500,000円支給

発表：アサヒグループと当学教員による審査にて優秀作品を決定。県内の小学校で環境教育の教材として使用。

【研究作品】



作品名／みずにひそむものがたり(Whale Fall)



作品名／「じゅんかん」を学んで



作品名／森での出会い



【入選】 作品名／ホーホースクール



【入選】 作品名／フォレストクエスト



【優秀賞】 作品名／森のテレビショッピング



【入選】 作品名／森の秘密

【研究成果】

入賞作品の5作品がアサヒグループが行う環境教育のための教材に使用されることが決定した。



【最優秀賞】 作品名／森のエピフライ

